

令和4年度指定管理者導入施設に対する事業評価書

1 施設の概要

施設の名 称	国保小櫃診療所	作成年月日	令和5年5月19日
所 在 地	君津市末吉1046番地	所 管 課	国保年金課
設 置 目 的	国民健康保険の被保険者に対し療養の給付を行うため、国民健康保険法第82条第1項の規定により診療施設を設置する。		
利用対象者等	一般人		

2 指定管理者の概要

所 在 地	東京都千代田区平河町2丁目6番4号 海運ビル4階		
名 称	公益社団法人地域医療振興協会		
代 表 者	理事長 吉新 通康		
指定管理業務の内容	<ul style="list-style-type: none">・ 君津市国保診療所に関する条例第4条に規定する業務・ 君津市国保診療所に関する条例第5条に規定する診療・ 利用料金の收受・ 施設全般の管理運営・ 施設の建物及び設備の維持管理・ 業務遂行の記録・ アンケートの実施・ 事業計画書、収支計画書及び事業報告書の作成及び提出・ 令和4年度経費（指定管理業務以外）<ul style="list-style-type: none">・ 機器購入費 3,850千円・ 施設修繕費 1,430千円・ 直営診療施設協会会費 240千円・ 委託費 140千円・ 火災保険料 11千円		
経 営 状 況	令和3年度に引き続き、黒字を維持している。		
指 定期間	令和2年4月1日 ～ 令和7年3月31日		
選 定 方 法	<ol style="list-style-type: none">1. 公募2. 限定公募（ 設立目的の限定 ・ 市内に事業所等を有すること ）3. 非公募		

3 予算額等

単位 千円：人

	委託料		使用料収入		利用者数
	予算額	決算額	予算額	決算額	
令和3年度	8,000	8,000	0	0	5,769
令和4年度	8,000	8,000	0	0	7,066
令和5年度	8,000		0		
(5年度)-(4年度)	0		0		
増減理由					

4 評価項目

(1) サービス提供に関する評価

		指定管理者	所管課
		A：適正・行っている B：要改善・行っていない	
ア	サービス提供のための適正な人員配置	Ⓐ・B	Ⓐ・B
イ	利用者の意向に配慮した対応	Ⓐ・B	Ⓐ・B
ウ	利用時間等の遵守	Ⓐ・B	Ⓐ・B
エ	設備・備品の貸出し	A・Ⓑ	A・Ⓑ
オ	利用者等の安全確保	Ⓐ・B	Ⓐ・B
カ	利用承認、案内等の対応	Ⓐ・B	Ⓐ・B
キ	苦情等への対応と報告	Ⓐ・B	Ⓐ・B
ク	緊急時の対応マニュアルの作成及び研修	Ⓐ・B	Ⓐ・B
ケ	個人情報の保護	Ⓐ・B	Ⓐ・B
コ	地域、関係団体等との連絡調整	Ⓐ・B	Ⓐ・B
サ	自主事業などを積極的に行っている。	Ⓐ・B	Ⓐ・B
シ	指定管理者によるアンケートを行っている。	Ⓐ・B	Ⓐ・B
		アンケートを行っていない場合はその理由（指定管理者） ()	
		指定管理者（評価の実施）	Ⓐ・無
	（結果の掲示）	Ⓐ・無	
	所管課（評価の実施）	Ⓐ・無	

改善を要する項目がある場合の具体的内容
(指定管理者) 施設の老朽化、医療機器の耐用年数の経過
(所管課) 施設の老朽化、医療機器の耐用年数の経過
利用者等からサービス提供に関して意見や苦情等があった場合は、具体的に記入してください。
(指定管理者) 院内に設置しているご意見箱や窓口や電話で直接頂いたご意見や苦情は、診療所管理者へ報告したうえで市役所国保年金課へ報告のうえ対応することとしている。
(所管課)

(2) 施設等の管理に関する評価

		指定管理者	所管課
		A：適正 B：要改善	
ア	施設の保守管理	Ⓐ ・ B	Ⓐ ・ B
イ	設備機器等の安全確認	Ⓐ ・ B	Ⓐ ・ B
ウ	備品の管理	Ⓐ ・ B	Ⓐ ・ B
エ	清掃・警備・衛生管理	Ⓐ ・ B	Ⓐ ・ B
オ	指定管理者が行う修繕	Ⓐ ・ B	Ⓐ ・ B
カ	省エネ、省資源等の環境への配慮	Ⓐ ・ B	Ⓐ ・ B
キ	施設等の管理記録	Ⓐ ・ B	Ⓐ ・ B
改善を要する項目がある場合の具体的内容			
(指定管理者)			
(所管課)			

利用者等から施設等の管理に関して意見や苦情等があった場合は、具体的に記入してください。
(指定管理者) 院内に設置しているご意見箱や窓口や電話で直接頂いたご意見や苦情は、診療所管理者へ報告したうえで市役所国保年金課へ報告のうえ対応することとしている。
(所管課)

(3) 総合的な評価

		指定管理者	所管課
		A：行われている・努力している B：行われていない・努力していない	
ア	協定書や事業計画書の内容に沿った管理運営が行われている。	Ⓐ ・ B	Ⓐ ・ B
イ	管理経費の縮減や利用者の増加のための努力をしている。	Ⓐ ・ B	Ⓐ ・ B
ウ	毎月の業務報告及び年度の事業報告が、適正に行われている。	Ⓐ ・ B	Ⓐ ・ B
改善すべき点又は特に評価すべき点がある場合は、その内容等を記入してください。			
(指定管理者)			
(所管課)			

5 事業報告書の内容についての検証

ア	事業報告書の検証（承認）	A. 施設等へ出向いて行った Ⓑ 書類上だけで行った
	施設等へ出向いて行った場合は、行った日時と人数 書類上だけで行った場合は、その理由（施設等へ出向いて状況を把握する必要が無い理由）	頻繁に事務員と電話やメールで連絡を取り合っており、また、必要な時に現地に出向いて状況把握に努めている。
イ	事業報告書の内容	A. 問題点があった Ⓑ 問題点はなかった
	問題点があった場合は、その内容	

6 臨時の立入調査、指導等について

ア	令和4年度中に行った臨時の立入調査、指導等	A. 臨時の立入調査、指導等を行った <input checked="" type="radio"/> B. 臨時の立入調査、指導等を行っていない
	臨時の立入調査、指導等を行った場合は、その内容 行わなかった場合は、その理由 <u>(必ず記入してください)</u>	頻繁に事務員と電話やメールで連絡を取り合っており、また、必要な時に現地に出向いて状況把握に努めている。
イ	令和4年度中に行った業務改善勧告等	A. 業務改善勧告等を行った <input checked="" type="radio"/> B. 業務改善勧告等を行わなかった
	業務改善勧告等を行った場合は、その内容	

7 今後の取組方針等

施設の管理・運営に当たっての今後の取組方針等について記入してください。
 また、事務に当たっての検討事項や提案事項を記入してください。
(必ず記入してください)

(指定管理者)

今後も安定的な施設運営を継続できるよう、収益の確保のための患者数確保と経費の削減に努めてまいります。訪問診療の患者はその状態により入院等が必要となることから、減少する場合があります。一定数の訪問診療患者を確保するため、回覧板を活用した広報活動や、啓蒙活動を推進してまいります。

また施設設備は老朽化が著しく修繕が必要な箇所が頻発している状況で、耐震性の問題と地域のニーズに合わせた診療機能の補完をするために施設の建て替えが必要であると考えております。医療機器も同様に購入から10年以上を経過した機器が多く、メーカーサポートが終了してしまうことも想定し、計画的な機器更新については今後もお協議をさせていただけると幸いです。

(所管課)

引き続き指定管理者と協議をしながら、更なる地域医療の充実、利便性向上を図っていくとともに、施設が老朽化していることから、施設の方向性（建替えや複合化）を決定する。